### えどがわ 🔇 🛢 🛈 🛈

## 第237号

発行/江戸川区議会 江戸川区中央1-4-1 ☆ダイヤルイン 5662-6736

http://www.gikai.city.edogawa.tokyo.jp/

237 号の 主な記事

● 第3 回走例云城安、利年ののいで フ	ヘーシ
●議案、請願・陳情の処理状況2 ^	ページ
●代表質問、一般質問、議員提出議案の概要3~6 ^	ページ
●目で見る江戸川区議会の1年間7~	ページ

●江戸川区議会会派等別議員一覧......8ページ

#### 第3回定例会日程

11月25日…議案上程、委員会付託

27日…議案上程、委員会付託、代表質問

28日…委員会報告及び表決、一般質問

12月 2日…議案審査

3日…請願・陳情等の審査

11日…委員会報告及び表決

### 令和元年第3回定例会

# 補正予算を含む議案 18件を可決

### 「固定資産税及び都市計画税の減免 措置の継続に関する意見書」を含む 意見書2件を可決

令和元年第3回定例会は11月25日から12月11日まで の17日間の会期で開かれました。

この定例会には区長から、特別区債の繰上償還経費など を計上した補正予算を含む18件の議案と報告3件が提出 されました。

これらの議案は、いずれも原案のとおり可決されました。 また、議員から「固定資産税及び都市計画税の減免措置 の継続に関する意見書」を含む2件の議案が提出され、それ ぞれ可決されました。

この定例会の会議録は、2月中にできあがります。詳細は、

ご挨拶を申し上げます。



子の干支鈴(希望の家利用者作成)

区議会ホームページ、お近くの図書館、コミュニティ図書館、 または区議会事務局でご覧ください。

#### 新年を迎え皆様のご健康とご多幸を心からお祈りいたします



田中寿一議長

上げます。 令和2年の幕開けにあたり、江戸川区議会を代表し新年の

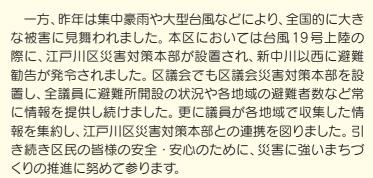
区民の皆様には健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し

昨年は、5月に元号が「令和」へと改まり、我が国にとって特 別な年となりました。江戸川区議会においても新たに19期が スタートし、新しい時代を見据えた区政の推進を図るため、積 極的な取り組みを重ねています。

また、昨年はラグビーワールドカップで日本が悲願のベスト 8入りを果たし、その快進撃は日本のみにとどまらず世界各国 でも大きな反響を呼びました。本区では、ラグビーワールド カップの気運を高めるために、ラグビー体験会やワールドカッ プのPRなど「TRYプロジェクト」に取り組みました。

そしていよいよ本年は、日本中が待ち望んでいる東京2020 オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。大会 成功に向け一層気運を高めていくとともに、大会後のレガ シーを見据えた取り組みを合わせて推進して参ります。

また、昨年8月にはホノルル市議会議長一行の来訪、11月 には友好都市である長野県安曇野市への視察等、国内外の皆 様との交流を深めました。都市交流を通じた区民文化の発展 に向け、更なる友好関係の構築に取り組んで参ります。



その他にも新庁舎建設と現庁舎跡地利用の検討、児童相談 所の開設、教育環境の充実、少子高齢社会への対応など、本区 の抱える課題は多岐に渡っています。江戸川区議会は、本年も 区民の皆様の声を聞きながら、様々な課題の解決に向けて努 刀を重ねて参りよす。

今後とも、区民の皆様の変わらぬご理解とご支援をお願い 申し上げますとともに、ご健勝とご多幸をお祈りいたしまして、 年頭のご挨拶といたします。

令和2年新春

江戸川区議会 議 長 田中 寿一 副議長 関根まみ子



関根まみ子副議長

#### 議案等の概要と結果 (○…賛成、×…反対)

会派名:自民…自由民主党、公明…公明党、共産…日本共産党、江ク…区議会江戸川クラブ、 立民…立憲民主党、区民…えどがわ区民の会、生ネ…生活者ネットワーク 無所属…会派に属していない議員を左から 50 音順に表記しています

(議長を除く 計43人)

			白	公	#	汀	立	区	牛						
	件 名	概要								無 (50)	<b>沂属</b> 音順)	賛	反	結	
	п о	W S		_			民		-			成	対	果	
15人  12人  4人  4人  3人  2人  2人  1人  1人  1人  1人  1人  1人  1人  1人  1人  1															
	5号)	特別区債の繰上償還経費等。	0	0	0	0	Ο×	0	0	0	0	42	1	可決※1	
	令和元年度江戸川区国民健康保険事業特別 会計補正予算(第1号)	オンライン資格確認等システム改修経費等。	0	0	0	0	Ο×	0	0	0	0	42	1	可決*1	
予	令和元年度江戸川区介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	補正額:1,598万円 補正後の総額:466億7,683万5千円 成年後見利用支援事業助成等。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	0	可決	
7	令和元年度江戸川区後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	収納事務センター業務委託及び後期高齢者医療保険料額決定通知書等作 成等委託による債務負担行為の計上。	0	0	0	0	O×	0	0	0	0	42	1	可決*1	
算	令和元年度江戸川区一般会計補正予算(第 6号)	補正額:△1億5,848万7千円 補正後の総額:2,670億68万4千円 特別区人事委員会の勧告等による職員の給与費の補正。	0	0	0	Ο×	0	0	0	0	0	41	2	可決※2	
77	令和元年度江戸川区国民健康保険事業特別 会計補正予算(第2号)	補正額:90万8千円 補正後の総額:619億326万1千円 特別区人事委員会の勧告等による職員の給与費の補正。	0	0	0	Ο×	0	0	0	0	0	41	2	可決**2	
	令和元年度江戸川区介護保険事業特別会計 補正予算(第3号)	補正額:784万8千円 補正後の総額:466億8,468万3千円 特別区人事委員会の勧告等による職員の給与費の補正。	0	0	0	Ο×	0	0	0	0	0	41	2	可決**2	
	令和元年度江戸川区後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	補正額:1,294万4千円 補正後の総額:134億7,883万6千円 特別区人事委員会の勧告等による職員の給与費の補正。	0	0	0	Ο×	0	0	0	0	0	41	2	可決※2	
条例(新規)	地域力活用基金条例	住民福祉の向上を図り、共育・協働による理想の地域社会を築くため、 地域力活用基金を設置する。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	0	可決	
	江戸川区選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例	公職選挙法施行令が改正され、投票管理者について、交替制による従事が可能となったことに伴い、交替制により従事する場合の報酬の額を定めるほか、規定を整備する。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	0	可決	
条	江戸川区事務手数料条例	住民票、戸籍の附票、印鑑に関する証明及び戸籍の記録事項証明書の交付について、多機能端末機を利用することにより取得する場合の事務手数料を規定するほか、規定を整備する。	0	0	0	0	0	0	×	0	0	41	2	可決	
/mi	江戸川区災害弔慰金の支給等に関する条例	災害用慰金の支給等に関する法律及び施行令の改正に伴い、災害援護資金の貸付けを受けた者等に対する収入又は資産の状況の報告等に係る規定を加えるほか、規定を整備する。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	0	可決	
例(	江戸川区保育所条例	社会福祉法人えどがわによる運営に移行するため、江戸川区宇喜田保育園を廃止する。	0	0	×	0	0	0	0	0	×	38	5	可決	
部	江戸川区自転車駐車場条例	江戸川区自転車駐車場のレンタサイクルについて、指定管理者による管理が行えるようにするため、規定を整備する。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	0	可決	
改正)	江戸川区立児童遊園設置及び管理に関する 条例	隣接地に移転予定の江戸川区立東篠崎公園と一体の公園として整備し、 都市公園として位置付けるため、江戸川区立東篠崎児童遊園を廃止する。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	0	可決	
	職員の給与に関する条例	特別区人事委員会の勧告に基づき、公民較差を解消するため、給料表を	0	0	0	O*3	0	0	0	0	0	41	0	可決	
	幼稚園教育職員の給与に関する条例	改定するなど、規定を整備する。	0	0	0	O*3	0	0	0	0	0	41	0	可決	
	江戸川区職員の退職手当に関する条例	特別区人事委員会の勧告に基づく給料月額の改定を踏まえ、退職手当の 基本額に係る特別措置について定める。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	0	可決	
	専決処分した事件の報告	地方自治法の規定に基づき、破産法の規定による否認権の行使に代わる 和解の専決処分を行った。		\	\	_	_								
報告	専決処分した事件の報告	江戸川区の私債権の管理に関する条例に基づき、返済期限が到来している貸付金の返済を求める訴えの提起について、2件の専決処分を行った。													
専決処分した事件の報告 江戸川区の私債権の管理に関する条例に基づき、貸付金の返済を求める 訴えに係る和解について、1件の専決処分を行った。															
		議員提出議案													
11号	固定資産税及び都市計画税の減免措置の継 続に関する意見書		0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	0	可決	
12号	「あおり運転」に対する厳罰化と更なる対 策の強化を求める意見書	- 詳しくは6面の「議員から提出された議案」をご参照ください。 -	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	0	可決	

- ※1 立憲民主党は、会派拘束を解き、採決にあたりました。 ※2 区議会江戸川クラブは、会派拘束を解き、採決にあたりました。 ※3 区議会江戸川クラブの一部棄権

#### 皆さんから出された請願・陳情

#### 新たに受理されたもの

付託委員会

30号 「幼児教育無償化」の対象外になった園への救済に関する請願 福祉健康委員会

「丸山穂高衆議院議員の辞職勧告を求める意見書」の採択を求 総務委員会 める陳情

	今回の定例会で結果が出された請願・陳情	自民		共産			区民	生ネ	無 <b>所</b> (50	<b>斤属</b>	賛成	反対	結果
17号	羽田空港機能強化にかかる試験飛行について実運用と同等の実施を国に働きかけるよう求める陳情	0	0	×	0	×	×	×	0	×	31	12	不採択※4
19号	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する陳情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	0	採択※5
20号	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する陳情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	0	採択※5

### 区政への質問

11月27日に代表質問、28日に一般質問が行われ、区政全般の課題について活発な論議が展開されました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載します。

QRコードから各質問者の質問映像をご覧になれます。

#### 代表質問



## 災害時の対応、南魚沼市との友好都市盟約締結を

自由民主党 島村 和成



**週 江戸川区の防災行政について。** 

平成28年に「江東5区広域避難推進協議会」を立ち上げたが、台風19号に備え、どのような体制を組み、対応したのか。また、小中学校65校に26,761人が避難したと聞いたが、どのように対処し、どのような課題が出たのか。現場の職員は、災害時における学校マニュアルについて、きちんと対応し行動できたのか。学校により避難者に対する対応が異なったと聞いているが、現状はどうだったのか。

また、水害時避難の意識啓発は大変重要であり、きめ細かい情報交換会等を各地域で定期的に行う必要があると考えるが。

当風上陸に備え、10月8日から情報連絡態勢をとり、11日に自主避難施設の開設を発表した。12日に荒川の洪水による浸水の恐れがあったため、災害対策本部を設置するとともに避難勧告を発令し、早期から全庁を挙げて対応した。また、小中学校においては、教職員や地元の皆様の力も借りて避難所を開設した。ペットの受け入れや職員の態勢等、様々な課題があったため、今回の経験を今後の避難所運営に活かしていきたい。マニュアルについては、大きな枠の中では実践できた。ペット対応や備蓄物資の配付、災害情報の提供等、学校により避難所での対応が異なることはあった。統一的に決めるものと避難所毎に任せるものを見極め、役割分担を明確にしていきたい。

意識啓発については、住民向けの防災講演会を実施している。また、今年度はモデル校で、 来年度からは全小学校で防災学習を実施していく。家族と一緒にマイタイムラインを作るなど、 子どもだけではなく家族も巻き込む形で啓発していきたい。避難所運営協議会の立ち上げも 啓発に繋がると考えている。

- ・ 南魚沼市と友好都市盟約を結び、災害時の避難所並びに支援物資の提供等をはじめ、市民交流、地場産業支援などを積極的に行うべきと考えるが、区長の考えは。
- 資 避難については、一対一という視点のみでなく、それぞれが災害協定を結んでいる自治体も巻き込んで災害のあり方を考えることも含め、今後話を詰めていきたい。友好都市の問題については、本区と南魚沼市の関係がより強固になるような形で進めていきたい。
- 園 江戸川区と南魚沼市の交流拠点となり得る 塩沢江戸川荘の魅力向上、施設の更なる充実に 向け、区民が待ち望んでいる温泉化を強く要望 するが、区長の考えは。
- ゅかったの皆さんにも利用いただく施設にしたいと思っており、温泉化については前向きに検討していく。



#### 塩沢江戸川荘の温泉化について

- 問 児童相談所開設を機に、子どもの権利条約の理念を核とする本区独自の憲章や条例の制定を提案したいと思うが、区長の考えは。
- ⑤ 区民を含めた、子どもを守り育てる全ての 関係者の取り組みの拠りどころとなるものが 必要であり、具現化を図っていきたい。
- 圏 全国的な課題として、学童保育に関する 人材確保が難しいことが指摘されているが、 現在のすくすくスクールの安定的な運営に向け ての人材確保について、区長の考えは。
- 会 来年度、非常勤職員の継続任用と併せて会計年度任用職員の確保に努めていく。また、正規職員の必要性も十分あると考えており、採用についても前向きに検討していく。
- 問 学校給食の重要性を鑑み、今後も本区の 給食を安定的に運営するため、給食費の改訂 とそれに伴う保護者負担軽減について、どの ように取り組んでいくのか、教育長の考えは。
- 会 食材費の高騰や必要栄養素等の観点から、 給食費は一食当たり20円から30円程度の値 上げが必要であり、具体的な金額については 調整を行っている。保護者の負担軽減について は、本区の財政状況や区民の皆様の生活実態 を見極めて判断していくが、軽減を図る方向で 具体的な方策を検討している。



#### 児相開設にあたり「江戸川区 子ども権利条例」の制定を!

公明党 **田中 じゅん子** 



- 問 台風19号での課題認識と今後の取り組み について。
- ①浸水被害への更なる対策強化を。
- ②広域避難タイムラインの再検討が必要では。
- ③防災情報の発信や情報の受け方について。
- ④民間商業施設などを含めた避難所の拡充を。 ⑤避難所運営協議会の機能と今後の取り組み
- は。また、地区防災計画の策定が必要では。 ⑥災害時要配慮者の避難について。
- ①水害対策の様々な手段について、あらゆる機会を通じて周知していく。
- ②今回の課題を踏まえ、江東5区で実効性のある広域避難のあり方を追求していく。
- ③防災行政無線をベースにしつつ、複数の手段 で情報を発信していく。
- ④いくつかの民間商業施設とは協定を結んで おり、今後も拡大に向けて努力していく。
- ⑤自主的な誘導・円滑な受入れができたと聞いており、今後この取り組みを広げていきたい。 地区防災計画の策定に向けては、アドバイザーとして防災士の派遣を行っていきたい。
- ⑥名簿の活用などを検討しているが、まずは 福祉避難所の受け入れ先を拡大していきたい。

- 問 児童相談所開設にあたり「江戸川区子ども 権利条例」を制定するべきでは。
- 管 権利条例を作る方向で検討していく。
- **間 すくすくスクール事業の充実について。**
- ①時間延長について。
- ②人材確保について。
- ①引き続き検討していく。
- ②専門性の点からも正規職員の必要性を感じて おり、前向きに検討していく。
- **固** 公立小中学校の給食について。
- ①給食の質の確保について。
- ②給食費の補助のあり方について。
- ③多子世帯、第3子以降の給食費の無償化を。
- ①今後も質を落とさず、提供していく。
- ②③値上げの負担感軽減を図っていく方向で、 現在具体的な方策を検討している。多子世帯 に対する負担軽減も併せて検討していく。



#### 公立小中学校の給食について

- 問 都営東篠崎団地の大規模建で替えにより 新たに創出される都有地について。
- 一大スポーツ拠点とすることを考えている。 令和3年度中の土地取得に向け、遅滞なく進め ていきたい。



#### 命を守る災害対策、幼 稚園類似施設を公平に

日本共産党 **セバタ 勇** 



- **圓 災害対策について。**
- ①「江東5区の広域避難計画」について、「共同 検討開始」をなぜ公表しなかったのか。また、 この計画をどのように検証するのか。
- ②避難者など区民や関係者からの意見・要望をどのように調査・検証し、今後に活かすのか。 ③「新中川以西」などの避難地域の表現は改善の検証・検討を図るべきと考えるが。
- ④一部補助などを含め、避難所開設に当たる 職員、町会・自治会役員の地域防災リーダー 等に戸別受信機を普及すべきと考えるが。
- ⑤避難所のあり方について。
- 1)水害対応を基本とする避難所のあり方。
- 2)避難所の情報提供について。
- 3)避難所の受け入れについて。
- 4)避難所のスフィア基準について。
- 5)ペット同行避難について。
- 6)避難所のパリアフリー化について。 ⑥スーパー堤防の整備よりも通常堤防の整備
- や内水氾濫対策など現実的な治水対策を優先すべきと考えるが。
- ③ ①人の命を守るための広域避難という視点に立ち、公表する・しないを含め、実態に合った形で見直していく。
- ②部署や避難所ごとに振り返りを行っており、 この結果を取りまとめた上で検証し、今後の 対策に活かしていく。
- ③様々な媒体で説明を行うなどフォローする 態勢を取ってきた。「新中川以西」という言葉の 周知を図ることも一つの方法と考えている。
- ④行政無線を中心にラジオも含めて検討していきたい。 戸別受信機の助成は考えていない。

- ⑤1)水害対応のマニュアルも作りたい。
- 2)まずは運営をある程度統一していきたい。
- 3)受け入れの基準はない。
- 4) 避難者の人権や環境に配慮していきたい。
- 5)一定のルールを考えていきたい。
- 6) 改築の中で進めていきたい。
- ⑥人の命を守るために、全てやっていかなければ いけないと考えている。
- 問 幼児教育·保育の無償化と幼稚園類似施設 について。
- ①存続や格差是正のために国や都への要望を。 ②本区としても子どもたちが公平に無償化の 恩恵を受けられるよう努力すべきと考えるが。
- ②国の動向を見ていく中で考えたい。



幼児教育・保育の無償化について



#### 家庭教育はすべての教 育の根幹である!!

江戸川クラブ 岩田 まさかず

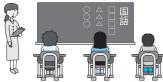


家庭教育はすべての教育の出発点であり、 子どもの基本的な生活習慣や思いやり、善悪の 判断などの基本的倫理観、社会的マナーなど の基礎的要素は家庭で身に付けるべきだと考 える。区長は、親子関係の希薄化が進む中、 家庭教育の大切さについてどのように考え、 未来を担う子どもたちの規範意識や共感性が 崩壊し始めているこの現状をどのように認識 しているのか。

会 子どもを育てるところは地域、学校、家庭 と言われており、どこが一番大切かと聞かれ れば当然家庭であると思うが、本区においては 地域全体で育てていく気運がある。家庭教育 は生きる力の基礎的な資質や能力を育成する ものであり、すべての教育の出発点であること に変わりはないと思っている。

2020年度からの小学校の新学習指導要領 が改訂され、これまで中学生からであった「教 科」としての英語が小学生から始まるが、国語 教育が置き去りになっていないか。人間力の 土台ともなる国語教育の大切さについての 認識と、限られた授業時数の中で国語教育の 充実をどのように図っていくのか、教育長の 考えは。

国語力はすべての教科に通底しており、 また、生きていく上で必要な人間力の土台で あると考えている。今後も、児童・生徒の発達 段階や教育の課題に応じた言語活動について 更に充実させるため、言葉の力をしっかりと身 に着けさせる取り組みを進めていきたい。



国語教育について

問 インターネットの普及やテレビ、ゲームなど で性の表現が氾濫しているが、その情報が必ず しも正しいとは限らない。望まない妊娠や性

感染症を防ぐためにも、性情報の真為を見極 める幹となる部分を教えることが学校教育と 家庭の役割だと考える。教育長は、性教育に おける学校と家庭の役割について、それぞれ どのように考えているのか。

管性教育をどのように行うかは大変重要な 課題であると共に、時代と社会の変化によっ て捉え方が変わってくると思う。学校における 指導は、まず発達段階を踏まえること、学校 内での共通理解を図ること、更には保護者の 理解を得ること等が求められている。家庭や 医師など専門家との連携を図りながら、適切 な指導に努めていく。

#### 一般質問



今大切な課題に取りくみ 進む。次世代に笑顔を!!

自由民主党 早川和江



問 次期「江戸川区基本構想」策定に向けての 準備やスケジュール・組織体制について、現時点 での区長のイメージと考えは。

母現在、細かい人口推計を行っており、今 年度中に財政推計も含め、将来の姿をしつかり 出したいと思っている。その上で、来年は全庁 的に議論を進めていきたい。右肩上がりとは 逆の社会が訪れるかもしれないが、江戸川区 の全ての事業を見直し、議員や区民の皆様と 一緒に考えていきたい。

圆 生産緑地制度が節目を迎える 2022 年に 向け、どのような方針で臨んでいくのか。また、 生産緑地を保有する区民の方々にどのように 説明し、寄り添っていくのか。

ごれまで説明会や意向調査を行ってきた。 一部の農家では継続の意向が確認できなかった と聞いているが、今後も個別相談を行いながら、 全ての生産緑地が存続できるように取り組んで いきたい。

**週 2025年、団塊の世代が全て75歳以上の** 後期高齢者となり、医療や介護等の様々な課題 が発生すると考えられる。この 2025 年問題 について、現時点での区長の捉え方、また、 23区や他自治体・都や国の動向を含めた考えは。 (音) 江戸川区の人口ピラミッドは団塊ジュニア 世代が一番大きく、この世代が全員65歳以上 になる 2040 年問題の方が重要な課題になる と考えている。2025年問題が全国各地で大きな 問題となっていることをプラスとして捉え、他 自治体の経験や対応、検証結果を見定めて、 2040 年度を迎えたい。

問 台風 15号・19号の教訓について。 ①広域避難勧告を出す時期について。

②民間施設を含む避難所設置の拡充について。 ③停電時に被害状況を集約する通信手段の確 保、普段から非常電源や災害通信の訓練を。

- ④要配慮者が逃げ遅れた際の救助手段は。
- ⑤浸水により災害ごみが発生した際の人的・ 物的処理についての想定は。
- ⑥職員の安全確保のため、統一した対応を。 ⑦的確な情報を提供するための体制づくりを。

①江東5区で検討し、協議していく。 ②民間施設を含め、拡充していく。収容人数等 の情報提供の手段についても検討していく。

③非常用発電機により通信手段を確保しており、 被害状況の集約のため、MCA 無線機や防災 情報システムを構築している。通信訓練につい ても実施している。

④逃げ遅れないような方法の周知を徹底する。 ⑤平常時からあらゆる事態を想定し、研修や 訓練の実施、仮置き場の検討等を進めていく。 ⑥職員も被災者ではあるが、速やかに災害対応 に従事すべき。区民の生命と財産を守る立場 であり、率先して取り組みたい。

⑦本区のホームページは災害用ページに切り 替わる仕組みとなっており、今のところは万全 だと考えている。

- **問** 他自治体の取り組みやノウハウを学習し、 江戸川区に適した「聖地巡礼」づくりに取り 組んでみては。
- 営 地域への迷惑行為とならぬよう配慮しつつ、 プラスの効果に着目しながら、できるだけ踏み 込んでいきたい。
- 問 キャッシュレス決済の導入推進について どのように考えているか。また、区立施設の 使用料や手数料及び区民税等へのキャッシュ レス決済導入についての考えは。
- 音 キャッシュレス決済導入については積極的 に進めたいと思っている。納税課において検討 を進めており、順次取り組んでいきたい。
- **間 住み慣れた地域で全ての区民が生き生きと** 暮らすためのまちづくりにおいて、認知症への 理解と対策は欠かせないと考える。認知症施策 に対する区長の考えは。
- 窓知症になっても支援されるだけではなく、 自分も社会に貢献できる形を目指したい。地域 の方と協力し、認知症でも安心して暮らせる、 活躍できるまちづくりを推進していく。



#### 子ども会の拡大策と 防災自助の後押し策を

公明党 くぼた 龍一



- 問 子ども会の結成において、学区·町会·自 治会の枠を超えて活動するスポーツクラブ等、 子どもたちが属する各団体と連携した活動の 仕組みづくりを行ってみてはどうか。現在の子 ども会の課題も踏まえ、区長の考えは。
- 舎 子ども会は町会組織の中にあるということ をしっかり受け止めつつ、地縁を離れた活動に おいても様々な団体と子ども会を融合させる ことも含め、研究していきたい。
- **週 共育プラザの今後の展開について。**
- ①適正配置に向け、どのように取り組むか。 ②より魅力ある共育プラザにしていくための 民間活用による運営について、区長の考えは。
- ② ①距離により、利用率に影響があるとの アンケート結果があることから、空白地帯で ある中央地域への設置を検討する。
- ②中央地域に設置予定の共育プラザと既存の 共育プラザ平井の民間委託を検討していく。
- **週** 子どもの成長支援に向けた多角的な施策 を行っているが、本当に支援が必要な子ども に支援を届けるために、今後どのように取り 組んでいくか。
- 本当に支援が必要な人を地域の繋がりに よって見出し、サービスに繋げていく。将来 自立した大人になってもらえるようなサービス が今後の成長支援のあり方だと思っている。



- 問 台風19号における区の対応について、 広報えどがわに「課題を整理し今後の対策に 役立てていく」とあった。自助の後押しをする 取り組みも重要になると思うが、区長の考えは。
- 災害を我がこととして捉えてもらえるよう 防災講演会やイベント等で意識の啓発に努めて いきたい。
- 問 葛西防災公園に支援物資の集積所として も活用できる大型エアーテントを配備しては どうか。
- 管 降雨から支援物資を守るという視点は大切 であり、その手法について検討している。
- **園 動く防犯カメラとして犯罪抑止効果のある** ドライブレコーダーを公用車へ設置していく べきと考えるが。
- ⑤ 区内を毎日走っている清掃車両への搭載 を検討している。また、公用車全般についても 検討していきたい。



#### 教員の働き方改革を、ゆき とどいた教育を、動物愛護を

日本共産党 大橋 みえ子



- 教員の働き方改革について。
- ①1年単位の変形労働時間制の導入は、教員の 残業を覆い隠し、学校を混乱させるだけであり、 反対すべきと考えるがどうか。
- ②教員の抜本的な多忙化解消のため、教員の 定数増で授業の持時数を減らし、35人学級早期 実施を国や都に積極的に求めるべきでは。
- ③区独自の専科講師、臨時職員の複数配置など、 教員が勤務時間内に授業準備ができるような 教職員増を求めるがどうか。
- ①詳細がまだ分かっていないため、今の 段階で賛成・反対の判断はできかねる。
- ②働き方改革において、教員以外でも担える ものの軽減を図っている。そのため、定数増 により授業の持ち時間を減らすことやクラスの 人数を減らすことは考えていない。
- ③働き方改革の効果が出てきており、現在、 区独自の教職員配置については考えていない。
- 特別支援教室の拡充について。
- ①ブロック別の教員の学び合う研修を定期的 に、また、グループ学習ができる環境整備を図り、 提出書類の簡素化を。
- ②発達検査を受けられる場所の拡充を。
- ③全ての拠点校に区採用の講師を配置し、年 度途中で巡回指導の子どもが増えても十分に 対応できるよう求めるがどうか。
- ①これまでの研修に加え、今年度から巡 回指導向上研修を実施している。環境整備に ついては、随時行っており、計画書については 既に簡素化は済んでいる。
- ②拡充については課題であると認識している。
- ③現行の体制でしっかり指導できている。
- **圓 動物愛護について。**
- ①東京都策定の「動物愛護管理推進計画」をもと に、区独自に推進計画の策定を。
- ②飼い主のいない猫対策の予算増と共に、飼い 猫の手術推進を呼びかける更なる工夫を。
- ③ボランティア団体との連携を強め、課題を 一緒に解決する立場の一層の推進を。
- ①都の計画は区も含めた共通の行動指針 であり、区独自の計画策定は考えていない。
- ②予算については、実績に合わせていく。また、

猫の飼い主には手術推奨を含め、適正飼養の 啓発を引き続き積極的に進めていく。

③会議・イベント開催・情報共有を含め、一層 関係を深めていく。



#### 子育て支援・区民の安 全、現役ママ目線で!

江戸川クラブ 小林 あすか



- 問 自転車ネットワーク計画「自転車利用者の マナー向上」について。
- ①高校生や成人に対し、どのような自転車利用 のマナー向上活動を行っているのか。
- ②子育て世代に向けて、親子共々に安全な自転 車利用を伝える必要があると考えるが。
- ② ①区内の三警察署が積極的に交通安全指導 を行っている。
- ②引き続き交通安全教室に力を入れると共に、 啓発活動にも努めていきたい。
- 問 子育で支援、「孤育で」「虐待」防止について。 ①区独自の父子手帳の導入及びメールやアプリ などでも子育ての情報・案内を提供する事業 の導入が必要と考えるが。
- ②地域子育て見守り事業の活動におむつ宅配 を加え、より充実した乳児訪問を。
- ③乳幼児家庭に向けてタクシー券事業などを 行い、子育て家庭の孤立を防ぐべきでは。
- ⑤ ①父子手帳に限らず、親子手帳の導入に ついては検討していきたい。また、今後は電子 アプリを活用した情報提供など、保護者に寄り 添った更なる支援を行っていく。
- ②配達業者への委託ではなく地域の絆でやって いきたいと思っており、地域にいかに関わって いただくかということを考えていきたい。
- ③タクシーでの移動については自助でやって いただきたいと考えており、区としては外出し やすいまちづくりに努めていきたい。
- 問 小学1年生の大事なスタート時に子ども たちがつまずかないよう「エプロン先生」の ような小1プロブレムに特化したボランティア 事業が必要だと考えるが。
- 寄り添い、様々な手伝いをしてくれている。他 にも学校応援団によるサポートなど、上級生や 保護者、地域の皆さんのご協力のもと、1年生の 大事なスタートを見守っている。
- 圏 区内に住む外国人家庭にショートステイ することで、学びや交流の場を広げる活動に なると考えられる。区として、このような交流 を広げる取り組みをしていく予定はあるか。
- 行政ということではなく、地域の中でやって いただく方が良いと思っている。青少年の翼に ついても、いろいろな配慮をしているため、ご 相談いただければと思っている。



#### 多文化共生と共に持続 可能なスマートシティへ

立憲民主党 よぎ



- 問 益々巨大化する災害への対策を全関係者 を巻き込みながら、今後どのように強化して いくのか。
- 筒 防災講演会等により、命を守るための具

体的な行動ができるよう後押しをしていく。

- 間 10年、20年先の江戸川区を描き、教育を どのように改革していくのか。
- 台 社会の変化に自ら対応できる「生きる力」 を子どもたちが身につけられるよう取り組む。
- 間 10年、20年先の区内の外国人の割合や 外資系企業の割合などを勘案し、多文化共生 をどのように推進していくのか。
- 今 外国人に限らず、子ども・熟年者・障害者も 全て含めた共生社会を目指していきたい。
- 問 スマートシティ及びSDGsの枠組みの導入 を。次期 「えどがわ 10 年プラン」 への反映も 含め、今後どのように進めていくのか。
- SDGs をベースにした考え方を取り込むと 共に、スマートシティについても目指していき たい。



#### 春江橋の早期架け替え・ 東部交通公園の拡充を

えどがわ区民の会 神尾 てるあき



- 道路冠水時の宅内浸水対策として取り組ん でいること及び今後の展望は。
- 適路冠水履歴マップの公表を行っている。 自助に繋がる情報提供にも努めていく。
- 春江橋の架け替えの現状と今後の展望は。
- 令和4年度の工事着工を目指している。
- **問** 東部交通公園の更なる拡充を。
- ② 交通安全教育の内容を更に充実させていき たい。防災に寄与する公園としていく。
- 学校教育における手品・マジックの導入に ついて、教育長の考えは。
- ② 文化芸術事業において、鑑賞教室などの 様々なプログラムを行っており、手品・マジック の導入については今一度研究していく。



#### 人権センターの設置と発達 障がい児への服薬について

生活者ネットワーク 本西 みつえ



- **問** 人権について。
- ①人権課題について総合的に扱うセンターを。 ②人権活動団体と協働できるしくみを。
- ⑤ ①課題を見定めながら、窓□のあり方を 含め、施設の充実に向けて検討を進めている。 ②今後も連携・支援・情報発信をしていく。
- 問 発達障がい児への向精神薬の服薬について。 ①職員が服薬へのリスクを知る機会を持っては。 ②個性を認める社会をめざし、医療判断だけ によらない支援と情報提供の充実を。
- ③保護児童への服薬が急増していることの認 識は。
- ①保護者と情報共有を十分に行っている。 ②教員は専門的な医療的判断はできないため、
- 医師の判断は不可欠だと思っている。 ③医師の判断のもと、必要に応じて行っていく。





#### 台風19号から学ぶ/虐待を なくす/選びとる力を。





- **閰 台風19号から学ぶ。生きぬくために考えて** いきたいこと。
- ①防災無線が聞こえない地点の把握の調査協力 の呼びかけを。緊急告知受信機の告知。要配慮 者のことも考慮し早い段階での情報提供。
- ②福祉避難所と一次避難所を一斉に開設すべき。
- ③各避難所において、建物内でペットと飼主が 一緒にいられる場を想定したルール作りを。
- ④HUG (避難所運営ゲーム) などを活用し、 より実践的な訓練を行えるよう提案を。
- ①試験放送を行い調査している。また、様々 なツールで複層的にお知らせしたい。要配慮者 への情報提供は、今後の課題とする。
- ②二次避難所については、名簿を活用した指定 方式を検討。一斉開設としたい。
- ③今後、検証作業をした上で対応策を考える。 ④今後も避難所開設訓練やHUGの実施訓練を

しっかり行っていく。

- **固 虐待をなくす。その力をつけるために考えて** いきたいこと。
- ①再発防止。児童相談所における子どもと親 へのケアとプログラムの充実。父母ともに初産 でなくても学べるよう母子保健の充実を。

#### ②予防。繰り返し学ぶために商品への一言啓発 などのしくみづくりを。

② ①様々なプログラムの導入に向けて準備。 ②いろいろなところで常に目に付くことは重要 であり、区としてできることは対応していく。



#### 共生する地域社会実現に 向け着実な取り組みを!!

公明党 太田 きみひろ



- 問 本区では、都内初となる手話言語条例が 施行され、全ての人が互いを尊重し合い共生 する地域社会の実現を目指している。手話への 理解促進及び普及のために、今後どのように 取り組むのか。
- 高 講演会の開催、ホームページやリーフレット の活用により、手話の理解促進・普及啓発を 推進していく。
- **固 住まいの改造助成制度を今よりも更に多様** なニーズに対応できる事業にすべきと考えるが、 区長の考えは。
- 今も全国で一番の制度だと思っているが、 時代背景に合わせ、必要があればしっかりと 変えていかなければならないと思っている。
- **週 本区の今後の図書館行政の展望について。** ①次の世代に残すべく今後の図書館のあり方に ついて。

#### ②老朽化している図書館の今後について。

- ② ①本を読む人を増やすような取り組みを していかなければいけないと思っており、その ような図書館のあり方を今後検討していく。
- ②図書館の役割を考えながら、建て替え、再 配置、他の施設との合築など様々な角度から 検討していく。
- **週 学力向上の更なる取り組みについて。**
- ①「全国学力・学習状況調査」の分析と共に、 これまでの学力向上に関わる取り組みについて、 どう捉えているのか。
- ②教員の負担軽減に考慮した上で、学力向上 の更なる取り組みについての考えは。
- ② ①本区の児童·生徒においては、問われた ことに対して自分なりの考えを持ち、それを 表現したり、思考を深めたりすることが苦手で あることが分かっている。基本的な内容の定着、 自分の考えを表現する学習などを行っているが、 学力向上のためには更なる指導の充実と学習 状況の改善が必要である。
- ②教員の働き方改革という点も踏まえ、どの ような策を取り入れるか検討している。
- 問 旧中川の河川敷について、トイレや遊歩道 の整備を含め、今後どのように進めていくのか。
- 合 木下川排水機場の近くにトイレの新設を 予定している。また、遊歩道については、環境 に合った舗装の維持管理に努めていく。

#### 議員から提出された議案

- 意見書は各関係機関に送付しました-

#### ○固定資産税及び都市計画税の減免措置の継続に関する意見書

〔東京都知事 あて〕

小規模住宅用地の都市計画税を2分の1に軽減、小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税を2割減額、商業地等の固定資産 税・都市計画税について負担水準の上限を65%とする措置の令和2年度以降の継続を東京都に求める。

#### ○「あおり運転」に対する厳罰化と更なる対策の強化を求める意見書

〔内閣総理大臣、国家公安委員会委員長のあて〕

「あおり運転」をはじめとした極めて悪質・危険な運転に対し、厳正な対処を望む国民の声が高まっている。警察庁は、あらゆる 法令を駆使して厳正な取締りに取り組んでいるが、「あおり運転」に対する規定がなく、防止策の決め手とはなっていない。

よって、江戸川区議会は、「あおり運転」の規定を新たに設け、厳罰化については危険運転を行った場合のみでも道路交通法上、 厳しく処罰される海外の事例なども参考としながら、実効性のある法改正となるよう早急に検討を進めること等を要望する。

#### 令和2年第1回定例会開催予定

2月17日(月) …… 本会議(議案上程、委員会付託)

19日(水) …… 本会議(一般質問) 20日(木) …… 本会議(一般質問)

20·20·28日 3月 2·3·5·6·10日 予算特別委員会

11日(水)……常任委員会(議案審査)

12日 (木) …… 各常任委員会 (請願・陳情等の審査)

25日 (水) …… 本会議 (委員会報告及び表決)

※本会議は午後1時、各委員会は午前10時開会予定です。

※傍聴は、本会議は開会日当日の正午以降、各委員会は開会日当日の午前8時30分 以降に区役所西棟3階の区議会事務局で先着順に受付しています。なお、定員が ありますので詳しくは区議会事務局までお問い合わせください。

#### 令和2年第1回定例会(2月17日)より 「ヒアリング ループ」の利用が可能となります

本会議及び委員会の傍聴の際に「ヒアリング ループ」(難聴 者用補助機器)の利用を希望される方は、傍聴希望日の2日前 (土日祝日を除く)の午後5時までに「ヒアリング ループの設 置及び受信機借用申請書」(区議会ホームページからダウン ロードもしくは区議会事務局にて配布)に必要事項をご記入 の上、ファクシミリもしくはメールまたは直接区議会事務局へ ご提出ください。

※「ヒアリング ループ」は、貸出状況によってご利用いただけない場合も ありますので、あらかじめご了承ください。

申し込み・問い合わせ:区議会事務局庶務係

電話:03-5662-5556 ファクシミリ:03-3674-5875 メールアドレス: 3410100@city.edogawa.tokyo.jp

# 目で見る江戸川区議会の1年間

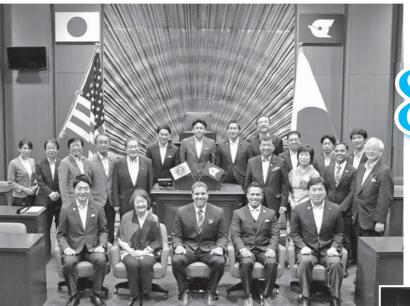
平成31年第1回定例会において予算特別委員会を開催し、 平成31年度(令和元年度)の予算を審査しました。

4月21日の選挙で 44人の議員が選出されました。 4月









ハワイ州ホノルル市議会議長一行が 区議会を表敬訪問しました。

令和元年第2回定例会で 決算特別委員会が開催され、平成30年度の予算が 適正に執行されたかを審査しました。





11月

第3回定例会の初日に議場コンサートを開催し、 たくさんの方に鑑賞していただきました。

# 江戸川区議会会派等別議員一覧

名 所 話番 뮹 選 回 数

【 ◎ 幹事長 ☆団長 □幹事長代行 ○ 副幹事長 △ 幹事】

【会派内の役職・議席番号順】

#### 区議会 自由民主党

15人 直通(5662)5111 http://edogawajimin.jp/



◎大 西 洋 平 -10-305 024 ③



○早川和江 松本1-10-6 5678-0777 ⑤



○中山たかひと 西瑞江3-36-4 3677-0072 ③



○栗原ゆたか 中央3-5-2 3674-6025②



△須 賀 精 江戸川2-8-3679-4445



つばさ 8-24-6 -5849 ① 斉藤つば北小岩8-24-3672-5849





正



野 﨑 ま こ と 西葛西6-8-13-2F 3869-8125 ②



田 中 寿 一 船 堀 3 - 1 - 3 5679-0413 ④



福本みつひろ 東葛西8-7-33 3877-0541 ⑤



でたか 高木ひ 一之江5-7-17 5661-4608 ⑤



ふじさわ 進 一 南小岩6-28-11 3658-0783 ⑤



川口としお南葛西6-13-143675-5994⑦

#### 江戸川区議会 公明党

12人 直通(5662)5112 http://www.ekomei.com/



☆川瀬やすのり 江戸川1-21-23 5636-5530 ⑥



◎竹内すすむ 松江3-14-19 3652-6798 ⑥



□田中じゅん子 上篠崎3-10-11 6638-7465 ⑥



□中道たかし 大杉1-1-1-703 5607-0835 ④



○伊藤 てる子 中葛西5-2-7-309 6903-7742 ④



○くぼた龍一 中葛西2-26-10-1005 3686-1939 ④



島 村 和 成平井5-51-12 3617-3471 ⑧



○竹平ちはる



○佐々木ゆういち 北葛西5-4-15 5605-9262 ③



所 た か ひ ろ 新堀1-13-7 3670-0334 ③



太田きみひろ平井6-32-26657-2641 ③



堀 江 そういち 西小岩2-17-1-603 3658-8597 ④



#### 日本共産党 江戸川区議員団

4人 直通(5662)5113 http://jcp-edogawa.com/



◎小俣のり子 中央2-7-5 3655-4422 ⑤



○大橋みえ子 中葛西8-6-2 5674-3753 ③



△セ バ タ 勇 平井2-17-3 3637-4050 ⑩



牧野けんじ 東小岩3-13-9 6331-1791②



### 区議会 江戸川クラブ

4人 直通(5662)0074



◎中津川まさあき



○岩田まさかず 上篠崎3-9-13 3679-3223 ②



△ま す 秀 行 南葛西4-21-3-402 6662-7890 ③



△小林あすか -之江6-10-24 3651-8300 ①

#### 区議会だより編集委員会 (◎委員長 ○副委員長)

◎大 西 洋 平 ○竹 内 すすむ 小 俣 のり子 中津川まさあき

#### 立憲民主党 3人

直通(5662)0137



笹本ひさし



北小岩6-16-1-2F 平井2-24-3 5668-2636 ④ 5609-8111 ③



東葛西6-23-11 6676-0941 ①

#### えどがわ区民の会 2人 直通(5662)5116



井しげる 南小岩3-15-20 6657-9897 ③



春江町3-32-3 5243-8311 ②

#### 生活者ネットワーク 2人

http://edogawa. seikatsusha.me/

直通(5662)2752



◎本西みつえ東小松川3-35-13-2055607-5975



○伊藤ひとみ 中葛西3-17-4-702 3675-9220 ②

無所属 直通 (5662)0138



直通

